



ホリユウキ

ホリユウキ Yuki Hori

役者・俳優

演出

生年月日	1988年06月03日（38歳）
サイズ	身長：166cm 体重：53kg B：79cm W：67cm H：91cm 靴：26.0cm
趣味	映画鑑賞・音楽鑑賞・読書
所属事務所	なし

自己PR

10年間のコメディ劇団生活で知らぬ間に培われた、高い/強い状態に怖れず踏み込むことの出来る全身的演技が特徴です。それに加え近年はマイズナーテクニックに取り組み手役への反応によって演技を進めていく"ということにより一層注力しています。

また古典や海外戯曲、社会的な問題を取り扱った作品においても、その戯曲読解を楽しむことができ、さらに日常的言語とは違う"文体"を持つセリフを乗り越え、あるい果敢に挑戦することの出来る俳優だと自負しています。

ちなみに小柄かつ童顔のため、実年齢の役はもちろん、30代半ばとなった今でも、学生や20代前半の役を演じる機会も多いです。

経歴

2007年、早稲田大学入学とほぼ同時に同大学演劇研究会の門を叩く。

2008年よりナンセンス・コメディ劇団「犬と串」の劇団員となり、以降2018年5月の活動休止まで全ての公演に関わる。

2023年よりソロプロジェクト「mintons」を始め、演出という立場で創作に関わることも始める。

出演舞台一覧

2023年

二兎社ドラマリーディング「転職日記」

ワールド・シアター・ラボ「若造(チャマーコ)」

2022年

明後日の方向「長い墓標の列」

ガレキの太鼓『「没入すると怖いよね、恋愛」の略で没愛』

くじら座ごや「ふぶきのあした」

ガレキの太鼓×ホリユウキ「ゴドーは待たれながら」 ※演出も兼ねる

東京芸術劇場プレイハウス「シラノ・ド・ベルジュラック」

2021年

DULL-COLORED POP「TOKYO LIVING MONOLOGUES」

ガレキの太鼓「We can fly」

ガレキの太鼓「俳優が、歌い舞い踊る事象を実験することについて」 ※短編作品

鳥の劇場「すてきな三にんぐみ」

鳥の劇場「戦場のピクニック」

ガレキの太鼓「ガレキの太鼓の演劇発表会」

鳥の劇場「裸の王様」

DULL-COLORED POP「福島三部作・第三部『2011年：語られたがる言葉たち』」

2020年

東京芸術祭「NIPPON・CHA! CHA! CHA!」

鳥の劇場「友達」

浮世企画「カルス」 ※公演中止

2019年

DULL-COLORED POP「福島三部作・第三部『2011年：語られたがる言葉たち』」

2018年

キ上の空論「みどり色の水泡にキス」

ムーチョ・モーチョ「散ッと舌を突く凍えそうな毒夢」

□字ック「Y FUTAMATA Vol.2」

犬と串「ピクチャー・オブ・レジスタンス」

□字ック「滅びの国」

2017年

牡丹茶房「Maria」

MMJプロデュース「昆虫戦士コンチュウジャー2」

MMJプロデュース「昆虫戦士コンチュウジャー」

犬と串「Peach」

2016年

かわいいコンビニ店員飯田さん「位置について」

MMJプロデュース「昆虫戦士コンチュウジャー」

犬と串「バカから醒めたバカ」

PLAY/GLOUND「ブルールーム」

2015年

犬と串「ハワイ」

MMJプロデュース「最後のサムライ」

2014年

犬と串「うぶ」

犬と串「犬の散歩」

犬と串「王女クリトリーナ」 ※短編作品
DULL-COLORED POP「河童」 ※ゲスト出演
犬と串「エロビアンナイト」
キャッチ.コム「312」 ※ゲスト出演

2013年
犬と串「プラトニック・ギャグ」
犬と串「クイニーアマン～言いたいだけ～」 ※中編作品
犬と串「左の頬」

2012年
犬と串「新宿」 ※短編作品
犬と串「さわやかファシズム」
カムキヤッセン「そうか、君は先に行くのか」
犬と串「宇宙REMIX」

2011年
犬と串「ウズキちゃん」
犬と串「愛・王子博」
世田谷シルク「泣けば心がなごむけど、あなたの前では泣けません」
犬と串「犬の糞」 ※一部、作・演出も兼ねる

2010年
犬と串「ZOMBIE」
犬と串「OCEAN ～失われし七つの秘宝～」 ※短編作品
feblaboプロデュース「エーデルワイス」
犬と串「暴くな」
谷賢一単独企画公演「幸せの歌をうたう犬ども」

2009年
早大劇研若手勉強会「はろー、えいりあん」 ※作・演出も兼ねる
犬と串「BOOKEND」
犬と串「ロマンス ーふぞろいな野菜ー」 ※短編作品
カナデコトビート「サスラウビート」
犬と串「CASSIS」
犬と串「退化 -新春コント集-」

2008年
犬と串「メスブタ」
北京蝶々「あなたの部品」

2007年
早大劇研新人試演会「XTC～エクスタシー～」

主な活動

舞台

2026年9月 avenir'e「楽屋一流れ去るものはやがてなつかしきー【avenir'e】」@新宿眼科画廊
2026年1月 avenir'e「あの子が欲しい」@サンモールスタジオ
2025年5月 avenir'e「音のない川」@新宿眼科画廊
2025年3月 avenir'e「「ジュリアス・シーザー」」@新宿眼科画廊

WEB

公式サイト <https://mintons-yukihori.amebaownd.com/>
twitter <https://twitter.com/hori63>

